

利用する前は...

【困っていることは……】

訪問介護では、事前に決まったサービス内容になる水分補給や安否確認だけのサービスができない。その場に応じ、迅速な対応ができない。

訪問回数や時間が限定的で、本人の生活全体がわからない

訪問している時間でしか本人の状態がわからない。

本人の声

- ◎できるだけ、今までのように自分のペースで暮らしていきたい。
- ◎自分で出来ていると思っていても、薬の飲み忘れや部屋が暑いなど困ったことが多くなった。

家族の声

- ◎離れているので、電話でおかしいと思ってすぐに駆けつけられない。
- ◎週に何回かは様子を見に行ったりの方がいいけど、本人は嫌がるので悩んでいる。

定期巡回・随時対応サービスの利用方法



- ① 担当ケアマネジャーに利用したい旨連絡
- ② 受け入れ可能かどうか利用調整依頼
- ③ 受け入れ可能の回答及びケアプランへの位置づけ
- ④ 定期巡回・随時対応サービス事業所と利用契約等
- ⑤ アセスメント実施・計画作成・サービス提供



分かりやすい

定期巡回サービス制度説明アニメーション公開中

← QRコードからアクセスください



発行：兵庫あんしんネット24

お問合せ：info@hyogo-anshinnet24.com

当会HP

兵庫県委託事業（定期巡回・随時対応サービス充実支援事業）により作成

介護保険・地域密着型サービス 定期巡回・随時対応型 訪問介護看護

定期巡回・随時対応サービスってなんだろう？



住み慣れた家で暮らし続けたいあなたへ
それをかなえてあげたいと思うご家族へ

定期巡回・随時対応型訪問介護看護のサービス

定期巡回サービス (ヘルパーの定期訪問)

1日1回から複数回、定期的にヘルパーが訪問します。



随時対応サービス (つながる安心)

不安になったらいつでも相談できます。



随時訪問サービス (いざという時も安心)

急な事態にもヘルパーが訪問します。



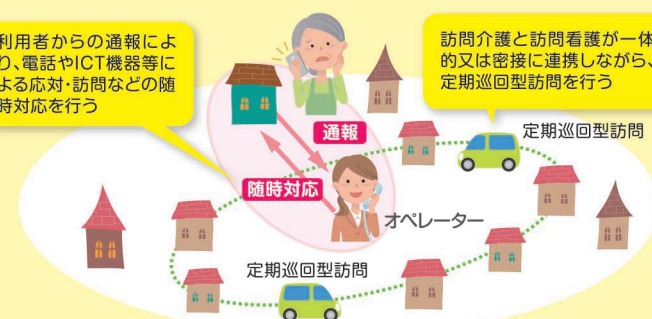
訪問看護サービス (看護ニーズにも対応)

必要に応じて看護職員が訪問します。



利用者からの通報により、電話やICT機器等による応対・訪問などの随時対応を行う

訪問介護と訪問看護が一体的又は密接に連携しながら、定期巡回型訪問を行う



定期巡回・ 随時対応サービスを

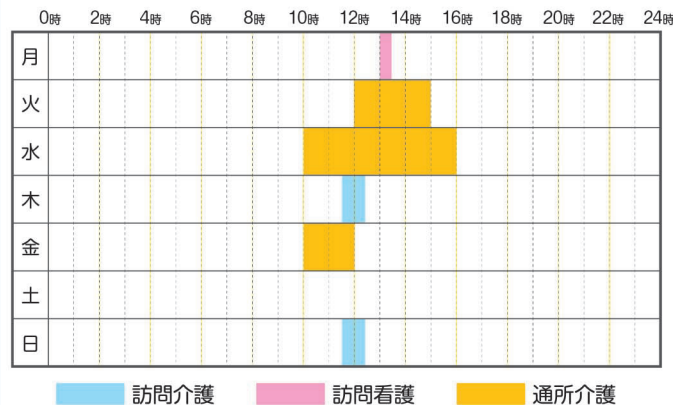
活用して住み慣れた ご自宅での生活をサポートします。

基本情報

生活:男性・独居・軽度の認知症有り

経過:自分で買い物や調理はしていたが、認知症の影響からか不安定なことが多くなった。遠方の親族が、服薬や安否確認を電話で行っている。

★定期巡回・随時対応サービス利用前のサービス状況

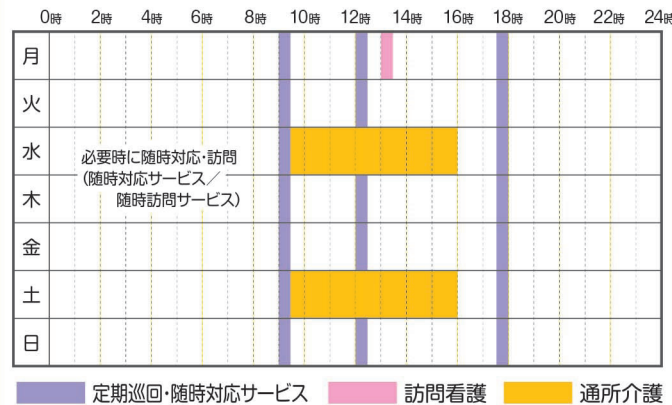


状況

本人 生活全般自分でできると主張

生活 買物や調理をしているのか、食事をとれているのか不明。
(脱水リスクや生活環境整備が必要)

★定期巡回・随時対応サービス利用後のサービス状況



【良くなったことは……】

1日3回の訪問による離床促進

朝昼夕の3回の訪問でトイレ誘導や食事準備、着替えなど、離床して動く機会が増えた。

訪問看護で体調管理

週1回の訪問看護により体調管理ができた。

不安の解消

緊急時にはコールできるので安心できた。



本人の声

- ◎生活リズムに合わせて来てくれるので、めりはりの利いた生活ができている。
- ◎服薬忘れなどで体調を崩すことがなくなって安心だ。
- ◎毎日きてくれるので安心できるし毎日が楽しい。

家族の声

- ◎何かあれば、ヘルパーさんや看護師さんが対応してくれるので安心して仕事ができます。
- ◎本人の生活リズムを崩さずに訪問してもらえ、一番本人が喜んでいるのがとてもうれしい。



事業所から

定期巡回・随時対応サービスは、利用者一人一人に寄り添い、その人に合ったケアを提供することで、住み慣れたご自宅での生活を一緒になって作っていくサービスです。
住み慣れたご自宅で、できる限り長く自分らしく過ごしていくためにサポートしていきます。

